

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法
什器備品…定率法
- (2) 消費税等の会計処理
税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
	円	円	円	円
特定資産				
SHC周年記念事業準備資金	24,800,000	0	24,800,000	0
SHCスポーツビジネスマスターコース 選考・視察等経費準備資金	11,050,000	1,500,000	11,050,000	1,500,000
スポーツ組織への副業人材支援事業準備資金	17,130,000	4,000,000	3,300,000	17,830,000
SHCの未来のためのコンテンツ開発、研究準備資金	5,000,000	37,450,000	4,790,000	37,660,000
小 計	57,980,000	42,950,000	43,940,000	56,990,000
合 計	57,980,000	42,950,000	43,940,000	56,990,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
	円	円	円	円
特定資産				
SHCスポーツビジネスマスターコース 選考・視察等経費準備資金	1,500,000	(0)	(1,500,000)	—
スポーツ組織への副業人材支援事業準備資金	17,830,000	(0)	(17,830,000)	—
SHCの未来のためのコンテンツ開発、研究準備資金	37,660,000	(0)	(37,660,000)	—
小 計	56,990,000	(0)	(56,990,000)	0
合 計	56,990,000	(0)	(56,990,000)	0

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
	円	円	円
什 器 備 品	175,949	7,331	168,618
合 計	175,949	7,331	168,618